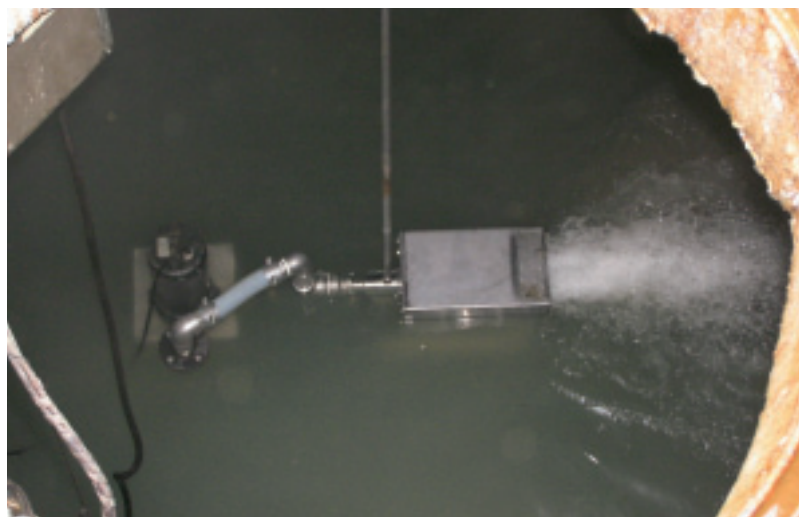


地球に優しいエコ技術! 低価格で産廃費用・CO₂削減

排水処理用 マイクロバブル発生装置

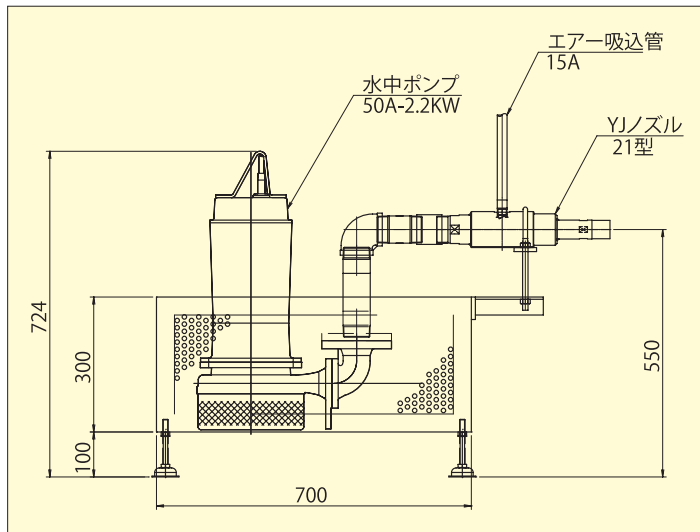
悪臭対策・能力アップ・省エネ!「YJ-MB曝気装置」
調整槽、曝気槽、ビルピットなどで活躍中!



- 調整槽での前処理的な使用により、原水を高分子から低分子化し、DO、負荷変動も均一化し、設備全体を**快調運転・安定化**します。
- 加圧浮上装置が不要**になります! (必要規模導入による)
- 悪臭分解効果抜群!** (マイクロナノバブルによるマイナスイオン化、槽内DO均一化=嫌気槽底を好気化、硫化水素などを分解消臭)
- マイクロナノバブルならではのイオン化、圧壊、OHラジカル作用等により**供給酸素量をはるかに超えて有機物を分解**、BOD・CODを低減!微生物活性度が大幅に向上し、空気はもちろん酸素・オゾン曝気との相性も最高! (各業界大手で実績有!)
- 水中ポンプ式で**音・振動殆どゼロ**、消臭効果で**近隣対策に最適!**
- 沈めるだけでOK!工事費用がほとんどゼロ、メンテフリー。
- バルキングなどの**トラブル激減**、**汚泥発生量が減少**、沈みも良好。

装置例

マイクロバブル曝気装置YJ-21-MBSS概観図、マイクロバブル曝気の様子



実績例

その1) マイクロバブルパワー炸裂! 大手化学工場で動力費が1/3以下に激減!

排水量:2,500t/日、平均BOD:2,000mg/l、BOD負荷:5,000kg・BOD/日、曝気方式:酸素曝気

「YJによるマイクロバブル曝気の驚異的な効能」

他社製水中エアレーター5.5kw×14基にて、従来、酸素曝気していたうち1基のみをテスト的にYJノズル(5.5Kw=YJ-21×3本組みYJ-BR曝気装置)に変更してみたところ、従来頻発していた負荷変動等による廃水処理トラブルが激減し、DOがアップし、運転にかなり余力が見られるようになる。これによりYJ-BR曝気装置を3基追加、計4基(YJ-21×12本)を同社に納入した。

「納入後の改善状況」

他社製水中エアレーターのときはBOD90mg/lが限界であったが、YJになってからはBODがわずか20mg/lになった。(マイクロバブルはBOD・CODの分解性能が高い)現在は他社製(5.5kw)の残り10台はほとんど運転していない。YJ曝気装置(5.5kw)4基のみで通常は運転している。

「動力費が1/3以下に激減し、超省エネルギー、CO2削減に成功!」

常識的にはYJノズルの酸素溶解効率を50%として、 $6.9\text{m}^3/\text{min}$ の純酸素が必要酸素量として必要ですが、今回の場合、YJ-21($100\text{l}/\text{min}$)×12本= $1.2\text{m}^3/\text{min}$ の酸素でBOD負荷5,000kg・BOD/日を分解しており、これは常識的に必要な必要酸素量のわずか1/5以下にすぎない。

これは、マイクロナノバブルのマイナスイオン化、マイクロナノバブルの圧壊、超音波、OHラジカル発生等によるBOD分解作用、微生物活性化作用などが必要酸素量とは関係なく、効果をあげているものと思われます。

その2) マイクロバブルの消臭効果で悪臭(アセトアルデヒド)が消えた!

食品工場(水産物加工工場、排水量:150t/日)の排水処理設備で、悪臭(アセトアルデヒド)が発生し、悪臭対策で調整槽にYJノズル(YJ-9)1本を導入した。この顧客の場合、ポンプは陸上ポンプを使用し、標準よりも高圧、大流量のセッティングで使用しているが、今まで問題になっていた悪臭(アセトアルデヒド)も消えて、排水の処理状態もきわめて良好になった。

150t/日という排水処理規模でも一番小型のYJ-9で十分な効果をあげており、YJノズルのマイクロバブル発生効率がいかに高いかを物語っている。

発売元

EVC ENVIRO VISION CO.,LTD. エンバイロ・ビジョン株式会社

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-20-2 池袋ホワイトハウスビル

TEL: 03-6914-5650 FAX: 03-3984-9810

E-MAIL: info@enviro-vision.jp URL: http://enviro-vision.jp